フロート式水位指示伝送器 NWR−2W形

NWR-2W形フロート式水位指示伝送器はダム，貯水池，水槽などの水位を水面に浮べたフロートの上下により検出し，これを目盛板上に指示すると同時に，DC4～20mAの電気信号に変換するための２線式伝送器です。

標準仕様

測定範囲	1ｍ～15m
精度	±1.0%FS
目盛の長さ	約218mm
指示角度	約250°
指針	朱蛍光色
出力	DC4～20mA
フロート材質	塩化ビニール又はSUS 316
ウエート材質	SS 41又はSUS 304
ロープ材質	SUS 304又はSUS 316にテフロンコーティング
構造	保護等級 JIS C0920 IPX5
周囲温度	−10～50°C
塗色	メタリックシルバー（ポリウレタン樹脂系耐酸塗料焼付）
質量	本体10.0kg フロート3.0kg ウェート5.6kg
電源電圧	DC24V±10%
負荷抵抗	0～600Ω （注）負荷抵抗は定格電源電圧における値
消費電力	24V 0.02A
避雷器	内蔵

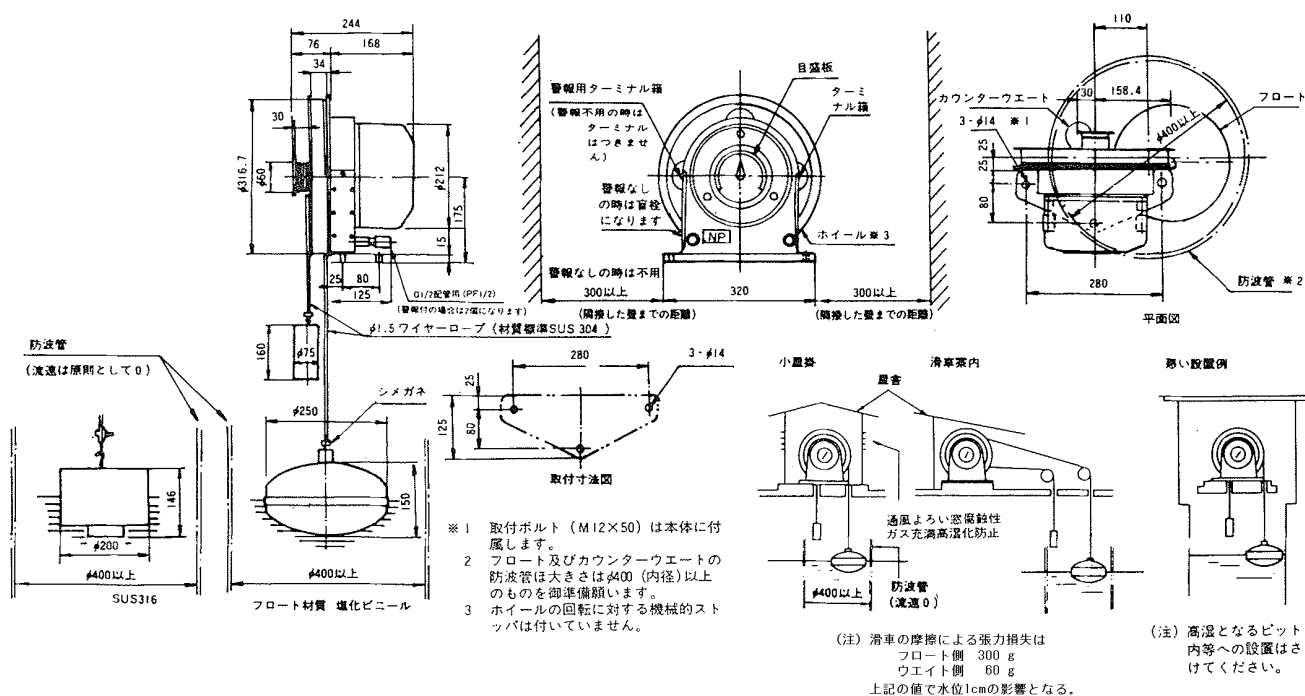
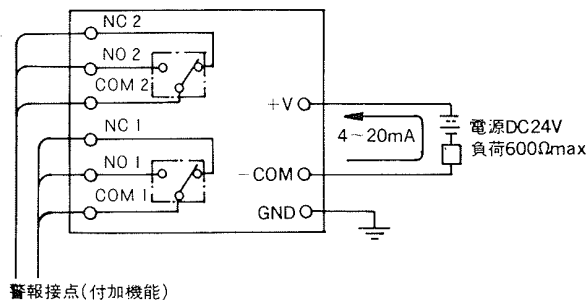
付加機能

●警報

２点まで取付可能です。

（COM.端子共通の場合４点まで取付可能）

接点容量	AC100V 1A
設定範囲	フルスケール
動作範囲	フルスケールの約90%

寸法図

外部接続図

(1) 端子箱はフレーム右側が信号用，左側が警報用（ただし，警報付の場合のみ）です。それぞれ端子カバーを外し配線を端子板に固定してください。外したカバーは再度パッキンと共に確実に固定してください。
(2) 配線は600Vビニール電線（JIS C 3307）又は同等品を御使用ください。
(3) 端子箱への配線引込みは電線管工事によって行ない，外被を完全に接地してください。配線弘込み口はG1/2(PF1/2めねじ)を用意してあります。
(4) GND端子は接地端子です。 D種接地工事（接地抵抗100Ω以下）以上の良好な地線へ接続してください。
注）雷被害を受けやすい場合は， C種接地工事（接地抵抗10Ω以下）程度の良好な地線に接続してください。
(5) 接続可能な負荷抵抗は最大600Ω迄です。これには配線抵抗も含めて考えてください。

コード表

形式	コード					内容	備考
	1	2	3	4	5		
	目盛	フロート	ロープ	ウェート	警報		
NWR-2W						2線式・出力DC4～20mA	
	1( )					測定範囲 1m（目盛仕様記入）	
	2( )					〃 2m 〃	
	3( )					〃 3m 〃	
	4( )					〃 4m 〃	
	5( )					〃 5m 〃	
	6( )					〃 6m 〃	
	7( )					〃 7m 〃	
	8( )					〃 8m 〃	
	10( )					〃 10m 〃	
	12( )					〃 12m 〃	
	15( )					〃 15m 〃	
	Y( )					測定範囲特殊（目盛仕様記入） 注1)	
		N				タンクレベル フロート，スライダーなし	
		OS				タンクレベル フロートなし，スライダー付	
		[VC]				フロート材質 塩化ビニール	
		32				〃 SUS 316	
			27( )			ロープ材質 SUS 304（ロープ長）	
			TC( )			ロープ材質 SUS 316テフロンコーティング（ロープ長）	
				[SS]		ウエート材質 SS 41	
				27K		〃 SUS 304	
					[0]	警報なし	
					HC	上限警報付	
					LC	下限警報付	
					HCLC	上下限警報付	
					HCHC	上上限警報付	
					LCLC	下下限警報	

[ ]内は標準仕様です。標準仕様は指定の必要がありません。(御指定のない項目は標準仕様で製作します。)

コード例：NWR-2W-5(0～5M)-27(12M)-27K

ロープ長は右記式により計算し，m単位記入してください。

$$ロープ長 = 測定範囲 + 4m + \frac{測定範囲}{5} + H$$

ただし，H＝最高液面より伝送器取付面までの高さ

注1) Y（目盛)の指定は事前に製作の可否を確認願います。

●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
●改良のため外観及び仕様の一部を変更することがあります。